

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

ニューノーマル（新常态）は到来しない

ジム・コリンズ（米経営学者「ビジョナリー・カンパニー」の著者）

1. 「歴史とはサブプラズの研究である」というのは歴史学者エドワード・T・オドナーの言葉です。私たちの生きる世界の本質をよく捉えており、今回のパンデミックは改めてそれを痛感させる出来事でした。10年前は世界金融危機、20年前は世界同時多発テロを経験したように、破壊的サプライズが起こるとというのが歴史の基本パターンです。今後も「ニューノーマル（新常态）」など到来しません。生きている限り、不安定と想定外のショックの中を生き延びなければなりません。
2. 経営者に求められているのは建設的パラノイア（極度の心配性）の実践です。事業環境が突然、劇的に変化する得ることを想定し、「こんなことが起きたら？」「あんなことが起きたら？」と問い続ける姿勢が必要です。偉大な会社を築く起業家は、良い時期も悪い時期もとことん警戒を怠りません。
3. 永続する組織をつくる最初の段階は「死なないこと」です。常に十分な資金的バッファーを持つことが重要です。リスクを抑え、経営の規律を高めることで、破壊的変化が起きたときに強く柔軟な状態で対処できます。危機の歴史をみると、危機の前から規律ある経営で強靱であった企業と、規律に欠け、脆弱だった企業との差が大きく広がることが分かる。同じパターンが今回の危機でも見られます。

（参考：「日経ビジネス」2022年1月17日号）

経営者のための理念・哲学

死んでからも修行である

千 玄室（茶道裏千家前家元、数え百歳）

1. 私は復員してもう一度、最初から茶の稽古をやり直さないといけないと思って、ある時、父親に「道とは何ですか」と聞いたことがあるのです。そうしたら「死んでからも修行じゃ」と。なんで死んでからまで修行ができるのかその時は分からなかった。90歳くらいになった時に初めて「なるほどな。自分で選んで歩いてきた道が未完成であるのは当然や。私は幸にして道を誤ることがなかった。だとしたら死ぬ寸前、命が尽きるその瞬間まで自分は茶筌を持って茶を点てられるだろうか」と自問したのです。
2. 私たち人間は誰もが大自然の一部です。大自然から生かされるという事実をしっかりと自覚し、皆がぜひ沢を慎み、「青山緑水、これ我が家」という心境で生きていけたら、人類が直面する危機は克服できる。そのこともまた伝えていけたらと思っています。

（参考：「致知」2022年4月号）

日用品業界の動向

花王製品を売り場から追放（オーケー）

1. 2月3日、日用品大手、花王の2021年12月期決算会見が開催された。長谷部佳宏社長は原材料高騰を理由に、22年3月をめどに衣料用洗剤や柔軟剤、紙おむつなどの一部製品を値上げする方針を明らかにした。「業界でのリーダーシップを取り、あらゆる手段を尽くして値上げを行うつもりだ。できるだけ消費者の皆さまや流通の皆さまにご理解いただける形で、早期に取り組む」（長谷部社長）。
2. ところが、値上げを強行する花王の姿勢が、一部の小売業者から反発を招いている。首都圏地盤の食品スーパー、オーケーが、売り場から花王の製品を追放し始めたのだ。オーケーの店舗数は首都圏を中心に約130店。一方、21年度末時点の全国のスーパーの店舗数は2万2762店。オーケーで販売中止されたとしても、スーパー全体の1%に満たない。オーケーに「ノー」を突きつけられた花王。日用品鶴上げの先陣を切ることができるか。

（参考：「週刊ダイヤモンド」2022年2月19日号）

古典に学ぶ

無駄な時間を費す

（解説）我々が始終一殊に私などは、それについて恥入って、諸君にも始終迷惑をかけるが、この物の切盛のつかぬために無駄な時間を費す。これがどうも事物の進むほど注意せねばならぬことと思う。従ってこれが極端に行くと、能率が大変に悪くなる。

（参考：洪沢栄一「論語と算盤」：国書刊行会）